

トラップ付排水ユニット(PBF-TM2-*)用 ヘアキャッチャー「PBF-TM2-HC」、防臭オワン「PBF-TM2-OWN」、 封水筒「PBF-TM2-FT」のお手入れ方法

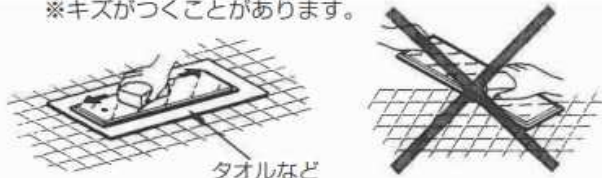
お手入れの際、次のものは使用しないでください。

- 酸性、アルカリ性および塩素系の薬品類。(ヘアキャッチャー除く)
 - ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール、漂白剤または塩酸などの薬品や油類。
 - クレンザー、磨き粉およびサンドペーパーなど粒子の粗い研磨剤やタワシ。
- ※光沢を失わせキズをつけたり、トラップの割れ、変色等の原因になります。



目皿の清掃方法

1. 目皿の手掛穴に指先を掛け、目皿を持ち上げ外します。
 - ・指を強く入れないようにしてください。
 - ※指が抜けなくなる恐れがあります。
2. 外した目皿を床面に置きスポンジと洗剤で洗浄します。
 - ・目皿を浮かせた状態で洗浄しないでください。
 - ※目皿が変形することがあります。
 - ・目皿表面を床に当てる場合は、タオル等を床に敷いてください。
 - ※キズがつくことがあります。



タオルなど

ヘアキャッチャーの清掃

※トラップ付排水ユニットのみ
(1回/週程度)

1. 目皿を外します。(左記「目皿の清掃方法」参照)
 2. ヘアキャッチャーの周囲にたまった毛髪等を取り除きます。
 3. ヘアキャッチャーを上方へ引き抜きます。
 4. ヘアキャッチャーに付着した毛髪などを、歯ブラシやシャワーを用いて除去します。
 - ※汚れのひどい時やヌメリのひどい時は、市販のカビ除去剤などを使用してください。
 5. ヘアキャッチャーをもとにもどします。
(ヘアキャッチャーのツメ部をトラップフランジの切欠部に合わせてはめ込みます)
- 参照—
トラップの清掃1項「ヘアキャッチャーの着脱」

トラップの清掃

※トラップ付排水ユニットのみ

以下に示す手順でトラップを分解し清掃してください。

—注— ヘアキャッチャーは、ツメ部を上にして置かないでください。踏んでケガをすることがあります。

